



地域学校協働本部だより

令和6年6月26日

発行者（地域学校協働本部運営委員会）

会長 大高 紀元

文 責（生涯学習課） 渡邊 康一

学校・家庭・地域が連携して、地域の宝（子ども）を育てよう！

地域学校協働本部事業とは？

学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、未来を担う子どもたちの育成を学校のみ委ねることは不可能であり、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、社会総がかりで教育活動を行うことが求められています。そこで、西郷村教育委員会では「地域学校協働本部」を設置し、小中学校8校において、地域学校協働活動事業（学校支援・学習支援・放課後子ども教室）に取り組んでいます。

この本部に運営委員会（構成員：学校関係者、PTA関係者、各種団体の関係者、地域コーディネーター等）を設置し、年間事業計画等を審議、決定をしています。また、本事業の適切な在り方を検討するために、評価・検証委員会も設置し、よりよい事業となるよう進めています。5/8の第1回委員会では、会長等の役員を選任し、地域が一丸となって、それぞれの立場で本部事業を推進していくことを確認しました。

○運営委員会 会長 大高 紀元 副会長 長谷部 正 海老名達雄

○評価・検証委員会 会長 長谷部修一 副会長 猪俣 英樹

また、各中学校区の地域コーディネーターは次の皆様です。学校との連携・協働では、とても重要な役割を担っていただいています。

☆西一中校区 高田 雅雄 小針 章 近藤 徹

☆西二中校区 菅野 一 鈴木 隆宏

☆川谷中校区 横川 光雄

（敬称略）

本部事業の具体的な活動は？

本事業に関して、西郷村では「学習支援（ステップフリー）」「学校支援」「放課後子ども教室」を実施しています。西郷村では、以前から活発に地域学校協働活動に取り組んでおり、放課後子ども教室（平成26年度）、地域学校協働活動事業（令和元年度）では、文部科学大臣表彰を受賞しました。

保護者及び関係者の皆様へお願い

西郷村では、子ども達の健やかな成長のため、以前より地域学校協働活動に取り組んでいます。地域と学校の連携とともに、ご家庭の皆様との連携・協働もとても大切です。

また、この地域学校協働本部事業は、コミュニティ・スクールと一体的に推進することで、教育的効果が上がってきます。子ども達の未来を見据え、持続可能なしくみづくりを進めるためにも、今回のお便りをご覧いただき、本事業に関してご理解ご協力をお願いします。まずは、この事業をより多くの皆様に知っていただきたいと思います。

【ステップフリー（学習支援）】

放課後に児童館と小学校で実施する教室、長期休業中の教室、休日に文化センターで行う中学生の教室があり、塾講師や地域の指導者が児童・生徒の基礎学力向上と学習意欲の喚起を目的として指導しています。



<小田倉児童館>



<羽太小学校>



<夏休み小学生学習教室 文化センター>

【放課後子ども教室】

→子どもたちが安全・安心に活動できる居場所づくりとして、水・金曜の放課後に実施しています。地域の活動支援員とともに、学習やスポーツ活動など多様な体験や異学年交流に取り組み、心豊かで健やかな子どもたちの育成をめざしています。



<熊倉子ども教室>



<小田倉子ども教室>



<米子ども教室>

【学校支援事業】

→中学校区のコーディネーターが学校からの要望に応じて地域ボランティアとの連絡調整を行い、学校の環境整備や体験活動等の学習支援を行っています。多くの地域の皆様にご協力いただき、各学校では、安全安心な環境のもと、充実した教育活動を進めています。



<田植え>



<稲刈り>



<さつまいも収穫>



<紙すき>



<ミシンボランティア>



<茶道教室>



<押し花教室>



<昔遊び>



<ふるさと西郷講座>



<天道念仏踊り>



<資源回収>



<トレーニングコース整備>



<校庭整地>



<畑づくり>



<希望ヶ丘の草刈り>



<走路の安全確保>



<環境整備>



【評価・検証委員会】

本事業について、今年度は6名の委員の皆様、それぞれの事業を視察していただきます。その後、事務局から今年度の事業経過を説明し、各委員から意見や感想等を出していただくことで、事業内容の充実や改善を図っていきます。

